令和5年版

消防年報



富士山南東消防组合

(令和6年刊行)

はしがき

この年報は、令和6年4月1日現在における富士山南東消防本部の消防現況 及び令和5年中の富士山南東消防本部の火災、救急活動状況等の消防事情を収 録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化に資するものである。

令和6年7月

富士山南東消防本部

1	消防の概況	
	一目でわかる消防 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	令和5年 市町別署所別災害出動件数	2
	富士山南東消防のあゆみ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	歴代正副管理者及び歴代消防長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	歴代組合議会議長及び副議長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	管轄地域の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	予 算	7
	組合の組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	職員の階級別配置状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	職員の階級別年齢状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	職員の階級別勤続年数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	職員教育の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	消防施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
	消防車両の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
	消防無線の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	消防水利の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
2	人事行政の運営等の状況	
	人事行政の運営等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
	任免及び職員数に関する状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
	人事評価の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	給与の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
	勤務時間その他の勤務条件の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	情報公開請求の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
_		
3	火災の状況	
	火災の概要 ····································	28
	火災の概況 ····································	29
	覚知別火災件数 ······	30
	原因別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
	曜日別火災件数	32
	時間別火災件数	32
	月別火災発生状況	33
	過去の火災発生状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34

4	予防業務の状況	
	予防業務の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
	防火管理実施概要 ······	35
	違反対象物公表制度	36
	防火対象物数及び査察状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
	消防同意の事務処理状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
	消防用設備等の検査状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
	危険物施設数	39
	危険物関係事務処理状況	40
	消防法による届出状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
	火災予防条例による届出状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
5	救急業務の状況	
_	救急業務の概要 ······	42
	救急業務の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
	月別救急活動状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
	救急隊員の行った応急処置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
	事故種別搬送人員の分布 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
	年齢区分別搬送人員の分布 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
	急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	49
	曜日別救急出動件数	50
	時間別救急出動件数	50
	東名高速道路出動状況	51
	新東名高速道路出動状況	51
	救急救命士の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	52
	現場到着時心肺停止傷病者の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
	応急手当普及講習実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
6	救助・警防業務の状況	
	救助・警防業務の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
	救助活動の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	55
	月別救助活動状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	56
	警防活動の概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
	月別警防活動状況	57
	緊急消防援助隊概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	58
7	通信業務の状況	
	通信業務の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	59
	災害等受信件数	60

1 消 防 の 概 況



一目でわかる消防

(令和6年4月1日現在)



管轄地域面積 226.98km (受託地区を含む。)



人口 198,011人 世帯 90,591世帯



職員数 260人 うち女性 4人 うち再任用 10人



令和6年度当初予算 3, 281, 000千円



消防署 3署 分署 2署 分遣所 3所 指令センター 1所



防火対象物数 6,977対象物



危険物施設数 481施設



消防水利 3,760基(箇所)



消防ポンプ車 10台 **救助工作車** 2台



救急車 10台



特殊車両はしご車 1台化学車 1台1台



指揮車 3台 その他車両 13台



火災統計 発生件数 49件 死者 2人

3人

負傷者



救急統計 出動件数 9,703件 搬送人員 7,965人



救助統計 出動件数 147件 救助人員 98人



災害等受信統計 全受信件数 12,730件 災害受信件数 9,605件

統計件数については、令和5年1月1日から令和5年12月31日までの間の件数を示しています。

令和5年 市町別署所別災害出動件数

令和5年1月1日~令和5年12月31日

-					17年0年.	L月 I 日~令和	9 12/101
災害	発生場所 種別	三島市	裾 野 市	長 泉 町	合 計	前年	増減
	災害件数(件)	23	18	8	49	39	10
	三島消防署	17	8	2	27	21	6
火	北 分 署	12	3	3	18	16	2
	錦田分遣所	13			13	9	4
	中郷分遣所	1			1	3	\triangle 2
災	裾 野 消 防 署	1	17	5	23	21	2
	伊豆島田分署	3	11	5	19	20	\triangle 1
	須 山 分 遣 所		7		7	6	1
	長泉消防署	10	10	6	26	23	3
	災害件数(件)	75	41	31	147	98	49
	三島消防署	67	5	13	85	63	22
救	北 分 署	41	1	4	46	34	12
17	錦田分遣所	26			26	26	
	中郷分遣所	4			4	8	\triangle 4
助	裾 野 消 防 署	9	41	19	69	38	31
	伊豆島田分署	8	23	5	36	26	10
	須 山 分 遣 所		14		14	9	5
	長泉消防署	9	16	30	55	34	21
	災害件数(件)	766	364	291	1, 421	1, 459	△ 38
	三島消防署	475	1	5	481	479	2
警	北 分 署	288	3	51	342	306	36
戒	錦田分遣所	196	1		197	175	22
そ	中郷分遣所	32			32	119	△ 87
(I)	裾 野 消 防 署	3	291	9	303	290	13
他	伊豆島田分署	64	141	49	254	224	30
	須 山 分 遣 所		47		47	59	\triangle 12
	長泉消防署	83	34	275	392	374	18
	災害件数(件)	5, 581	2, 229	1, 893	9, 703	9, 163	540
	三島消防署	2, 957	6	51	3,014	2,636	378
救	北 分 署	2,076	21	310	2, 407	2, 395	12
133	錦田分遣所						
	中郷分遣所						
急	裾 野 消 防 署	10	1,005	18	1,033	951	82
, , ,	伊豆島田分署	392	851	271	1, 514	1,540	△ 26
	須 山 分 遣 所		272	1	273	293	△ 20
	長泉消防署	146	74	1, 242	1, 462	1, 348	114

[※] 市町別署所別災害出動件数は、指揮車やその他車両等を除いた出動計画により部隊編成される車両の出 動件数を示します。

災害種別『火災』『救助』『警戒その他』は、災害事案1件に対して複数の署所から出動する場合があ **※** りますが、1つの署所から2台以上の消防車両が出動した場合においても、1件として計上していま す。

北分署は、北分遣所として令和2年3月31日まで運用し、令和2年4月1日から改めたもの。

伊豆島田分署は、令和2年4月1日から運用を開始した。 中郷分遣所は、新庁舎建設に伴い令和5年4月1日から三島消防署で運用しています。

富士山南東消防のあゆみ

平成 28 年	4月	富士山南東消防本部の運用を開始
II.	9月	消防広域化による様々なスケールメリットを生かした中長期的な消防本部のあり方を検討するため、若手・中堅職員8名で構成された「富士山南東消防本部あり方検討委員会」を開催。平成29年3月までに13回開催した。
		消防ポンプ車1台を更新し、北分遣所に配置した。
JJ	12月	高規格救急車1台を更新し、北分遣所に配置した。
		資機材搬送車1台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 29 年	3 月	指揮広報車1台を更新し、裾野消防署に配置した。
		指揮支援隊を発隊した。
"	4月	隔日勤務者の勤務体制を2部制に統一する。
		違反対象物公表制度の運用を開始した。
"	8月	第46回全国消防救助技術大会に出場。「ほふく救出」で入賞を果たす。
"	11月	はしご付消防自動車1台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 30 年	11月	高規格救急車1台を更新し、裾野消防署に配置した。
		水槽付消防ポンプ車1台を更新し、須山分遣所に配置した。
平成 31 年	2月	連絡車1台を更新し、裾野消防署に配置した。
		指揮車1台を更新し、長泉消防署に配置した。
令和元年	12月	救助工作車1台を更新し、三島消防署に配置した。
令和2年	1月	総務省消防庁から緊急消防援助隊装備品として、高性能ボート1台の貸与を 受け、三島消防署に配備した。
11	2月	高規格救急車1台を更新し、長泉消防署に配置した。
		北分遣所を北分署に改めた。
		茶畑分遣所を廃し、伊豆島田分署を設置した。
JJ	4月	伊豆島田分署設置に伴い、三島市及び裾野市において一部管轄区域の見直し を行った。
		指揮支援隊を廃し、指揮隊を発隊した。
	Ħ	連絡車1台を更新し、三島消防署に配置した。
"	11月	広報車2台を更新し、消防本部及び長泉消防署に配置した。
令和3年	3 月	高規格救急車1台を更新し、伊豆島田分署に配置した。
11	12 月	塔体付消防ポンプ車1台を長泉消防署へ配置した。
令和5年	1月	高規格救急車1台を更新し、須山分遣所に配置した。
令和5年	12 月	水槽付消防ポンプ車1台を更新し、三島消防署に配置した。
令和6年	2月	高規格救急車1台を更新し、三島消防署に配置した。

歴代正副管理者及び歴代消防長 (令和6年4月1日現在)

管理者

氏 名	就任年月	退任年月	備考
豊岡 武士	平成 28 年 1 月	_	三島市長

副管理者

氏 名	就任年月	退任年月	備考
髙村 謙二	平成 28 年 1 月	令和4年1月	裾野市長
遠藤日出夫	平成 28 年 1 月	平成 29 年 10 月	長泉町長
中村 正藏	平成 28 年 1 月	平成 29 年 3 月	三島市副市長
池田 修	平成 29 年 10 月	_	長泉町長
村田 悠	令和4年1月	_	裾野市長

消防長

氏 名	就任年月	退任年月	備考
齋藤 忍	平成 28 年 4 月	平成 31 年 3 月	
風間 光明	平成 31 年 4 月	令和4年3月	
加藤 浩昭	令和4年4月	令和5年3月	
羽田 浩二	令和5年4月	令和6年3月	
鈴木 清明	令和6年4月	_	

歴代組合議会議長及び副議長 (令和6年4月1日現在)

議長

氏 名	就任年月	退任年月	備考
土屋 俊博	平成 28 年 4 月	平成 31 年 2 月	
松田 吉嗣	令和元年5月	令和5年4月	
鈴木 文子	令和5年5月	_	

副議長

氏 名	就任年月	退任年月	備考
杉本 和男	平成 28 年 4 月	平成 30 年 10 月	
佐野 利安	平成 31 年 2 月	令和 4 年 10 月	
二ノ宮善明	令和5年2月	_	

管轄地域の概要

地勢

静岡県の東部に位置するこの地域は、世界文化遺産の富士山の麓に、東には箱根外輪山、西には愛鷹連山、南に駿河湾を望み、豊富な地下水にも恵まれ、美しい自然に囲まれた地域である。

近年では、新東名高速道路や伊豆縦貫自動車道が開通し、東海道新幹線等の鉄道網と共に 交通アクセスの利便性にも優れている。

面積・人口・世帯数

富士山南東消防本部が管轄する地域は、226.98 kmの面積に 198,011 人の住民が生活している。

区	地分	域合計	三島市	裾野市	長泉町	受託地区¹
面	積 (km²)	226. 98	62. 02	138. 12	26. 63	0. 21
人	口(人)) 198, 011	105, 552	48, 869	43, 513	77
世帯	持数(世帯)	90, 591	49, 949	21, 675	18, 921	46

¹ 御殿場市から受託した御殿場市神山須釜地区。

位置図



予 算

令和6年度 富士山南東消防組合会計 当初予算

歳 入

款	金額(千円)
1 分担金及び負担金	2, 865, 113
2 使用料及び手数料	3, 146
3 国庫支出金	1
4 県支出金	16, 137
5 財産収入	1, 092
6 寄附金	1
7 繰越金	1
8 諸収入	25, 709
9 組合債	369, 800
合 計	3, 281, 000

歳 出

款	金額(千円)
1 議会費	1, 939
2 総務費	67, 290
3 消防費	3, 044, 685
4 公債費	150, 985
5 予備費	16, 101
合 計	3, 281, 000

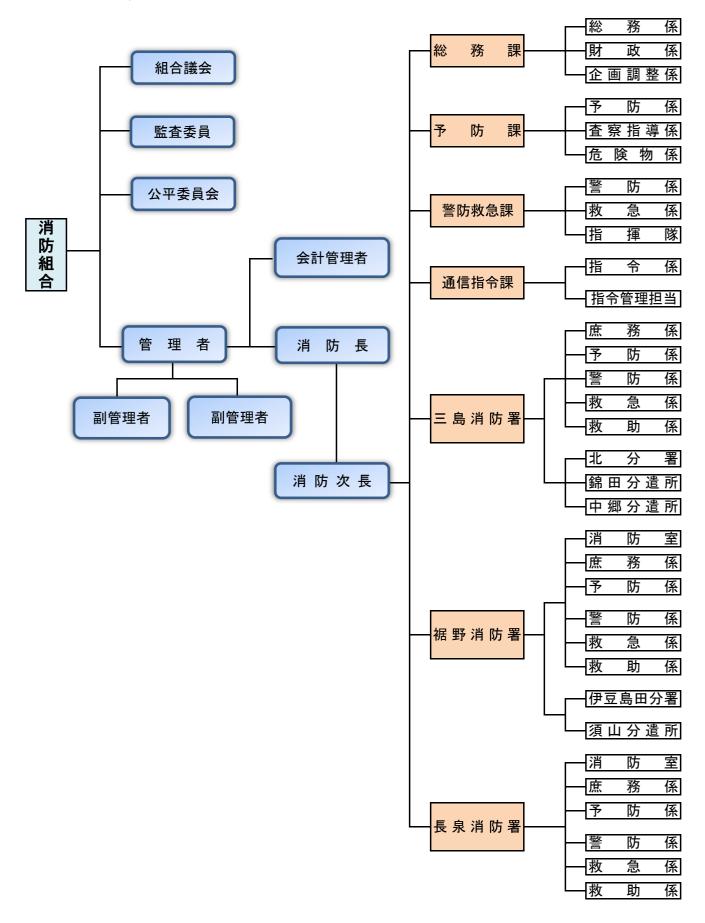
予算額の人口世帯費

当初予算額(千円)	管轄地域の人口 一人当たり(円)	管轄地域の世帯 一世帯当たり(円)
3, 281, 000	16, 570	36, 218

令和6年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別(節別)明細書

款節	01 議会費	02 総務費	03 消防費	04 公債費	05 予備費	合計 (千円)	構成比 (%)
01 報酬	678	712				1, 390	0.04
02 給料		111	983, 816			983, 927	29. 99
03 職員手当等			942, 161			942, 161	28. 72
04 共済費			359, 946			359, 946	10. 97
07 報償費		50	1,006			1, 056	0.03
08 旅費	1, 041	608	6, 291			7, 940	0. 24
09 交際費	50	50	30			130	0.01
10 需用費	43	15, 990	114, 488			130, 521	3. 98
11 役務費	127	6, 162	25, 945			32, 234	0. 98
12 委託料		10, 252	180, 405			190, 657	5. 81
13 使用料及び 賃借料		28, 822	9, 337			38, 159	1. 16
14 工事請負費			285, 780			285, 780	8.71
15 原材料費						0	0.00
17 備品購入費		95	120, 456			120, 551	3. 68
18 負担金補助 及び交付金		4, 438	14, 049			18, 487	0. 56
22 償還金利子 及び割引料				150, 985		150, 985	4. 60
26 公課費			975			975	0.03
28 予備費					16, 101	16, 101	0. 49
合 計	1,939	67, 290	3, 044, 685	150, 985	16, 101	3, 281, 000	100.00

組合の組織図



職員の階級別配置状況

_		1	П				1		行和10年4月	
	区分 階級	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合	計	260 (4) 【10】	1	4	6	49	61 【8】	56 (1) 【2】	52 (3)	31
消	防長	1	1							
消	防次長	1		1						
総	務課	19 (1) [2]				4	5 【2】	3	2 (1)	5
予	防課	10			1	2	4 (2)	2	1	
警	防救急課	18			1	7	6 [1]	4 (1)		
	消防本部	10			1	3	4 (1)	2 (1)		
	指揮隊	8				4	2	2		
通	信指令課	20			1	6	5	4 【1】	4	
三	島 消 防 署	89		1	1	14	21 【2】	17	23 (1)	12
	消防署	61		1	1	10	16 【2】	9	16 (1)	8
	北分署	18				2	2	6	6	2
	錦田分遣所	10				2	3	2	1	2
	中郷分遣所	※庁舎 建て替え中								
裾	野消防署	65 (1) [1]		1	1	10	14	16 【1】	15 (1)	8
	消防署	37		1	1	7	8	5 【1】	8	7
	伊豆島田分署	18				2	3	7	5 (1)	1
	須山分遣所	10				1	3	4	2	
長	泉消防署	37		1	1	6	6 【1】	10	7	6
<u> </u>) I . Not		II	1 24中米~		ロギナニ		I	1	l

^()は内数で、女性消防吏員数を、【 】は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別年齢状況

	階級	合 計		消防	North Part	消防	消防	Ŷì	当防		消防	7和6年 i		i防	
年齢	PENX	(人)		消防 正監	消防監	消防 司令長	司令	司	当防 令補		消防 士長	:	副	i防 士長	消防士
合	計		10	1	4	6	49	61	[8]	56	(1)	[2]	52	(3)	31
18	歳	2													2
19	歳	3													3
20	歳	2													2
21	歳	2													2
22	歳	5													5
23	歳	5													5
24	歳	5													5
25	歳	2													2
26	歳	7											3		4
27	歳	7											6		1
28	歳	6 (1)											6	(1)	
29	歳	4											4	(1)	
30	歳	11											11		
31	歳	9											9		
32		16 (1)								10			6	(1)	
33	歳	10 (1)								7			3	(1)	
34	歳	1								1			3		
35	歳	12 (2)								9	(1)		3	(1)	
36	歳	9								8	(1)		1	(1)	
37	歳	9						4		5			1		
	歳							4							
38	水	4						0		4					
39	歳	5						2		3			-		
40	歳	9						8		1					
41	歳	5						4		1					
42	歳	3						3					ļ		
43	歳	3						1		2					
44	歳	9						8		1					
45	歳	5						5							
46	歳	6					1	4		1					
47	歳	3					2	1							
48	歳	10					4	6							
49	歳	9					5	3		1					
50	歳	8					5	3							
51	歳	5					4	1							
52	歳	5				1	4								
53	歳	6					6								
54	歳	5				2	3								
55	歳	2					2								
56	歳	7				1	6								
57	歳	4			3		1								
58	歳	3		1	1		1								
59	歳	3				2	1								
60	歳	4					4								
61	歳	4	[4]					3	[3]	1		[1]			
62	歳	1	[1]					Ť	. ~ 1	1		[1]	t		
63	歳	2	[2]					2	[2]	1		1 * 1			
64	歳	3	[3]					3	[3]				1		
65	歳	-	701					J	101				1		
		<u>┃</u> かで	7 1	1 半レナ	1 2.3.4	 	14 田歌日	本(・ケー	<u>1</u> -				<u> </u>		

^() は内数で、女性消防吏員数を、【 】は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別勤続年数

		1		ı	1			(令和6年4月1日現在)				<u> </u>
階級 勤続年数	合 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消司	的 令補		消防 士長		消防 副士長	消防士
合 計	260 (4) [10]	1	4	6	49	61	[8]	56	(1)	[2]	52 (3)	31
1年未満	5											5
1 年	10 [4]					3	[3]	1		[1]		6
2 年	5 [1]							1		[1]		4
3 年	6 [2]					2	[2]					4
4 年	9 [3]					3	[3]				2	4
5 年	5										2	3
6 年	8										6	2
7 年	10										7	3
8 年	8 (1)										8 (1)	
9 年	12										12	
10 年	12 (1)							9			3 (1)	
11 年	10 (1)							4			6 (1)	
12 年	7							5			2	
13 年	9							5			4	
14 年	8							8				
15 年	12 (1)					4		8	(1)			
16 年	6					3		3				
17 年	8					7		1				
18 年	7					2		5				
19 年	3					2		1				
20 年	4					4						
21 年	6					4		2				
22 年	7					7						
23 年	3					1		2				
24 年	1					1						
25 年	7				3	4						
26 年	5				2	3						
27 年	4					4						
28 年	8			1	5	2						
29 年	6				4	1		1				
30 年	8				5	3						
31 年	7			1	5	1						
32 年	5		0	1	4							
33 年	4		2	4	2							
34 年	4			1	3							
35 年	5	1		1	4							
36 年 37 年	4	1	1		3							
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2		1		1							
38 年	4			1	4							
39 年 40 年	1		1	1	0							
	3		1		2							
41 年	1				1							
42 年	1 1	 *	1 14 15 18		1							

^()は内数で、女性消防吏員数を、【 】は内数で、再任用職員数を示す。

職員教育の実施状況

令和5年度受講分

		受講科目	人数
消防	総合 教育	幹部科	1
大学	専科	救 助 科	1
校	教育	新 任 教 官 科	1
	初任 教育	初 任 科	6
	幹部	初 級 幹 部 科	2
	教育	中 級 幹 部 科	2
静		救 助 科	4
岡県	専	警 防 科	4
/消防	科教	予 防 査 察 · 危 険 物 和	斗 4
学校	育	救 急 科	6
		火 災 調 査 科	4
	特別教	実践的大規模災害対応講	習 1
		指令センター員講習	2
	育	ホットトレーニング講	習 6
救 研 (救 命 所	救急救命士研修課程	3
		新任管理者研修	2
	市町	新任監督者研修	2
	村振	中堅職員研修	2
	興協	地方自治法研修	3
階 層	会	民 法 研 修	2
別研		法制 執務研修	4
修	近	新任課長級研修	2
	隣市	新任課長補佐級研修	5
	町合!	新任係長級研修	3
	同 研	新 任 主 任 研 修	2
	修	再任用職員研修	4

受講科目					
安全衛生 安全衛生推進者養成講習	6				
第二種衛生管理者	1				
分限処分・懲戒処分実務研修会	1				
勤務時間・休暇制度実務研修会	1				

	講習名	人数				
	玉掛け技能講習(一般コース)	4				
	小型移動式クレーン 運 転 技 能 講 習	4				
資	酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危険作業主任者技能講習	6				
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	伐木等業務従事者 特別教育追加講習					
得講	2級小型船舶操縦士	2				
習等	ロープレスキュー講習	15				
4	国民保護CRテロ初動セミナー	1				
	安 全 運 転 講 習	12				
	高所作業車運転技能講習	4				

消防施設の状況

(令和6年4月1日現在)

富士山南東消防本部

運用開始年月 平成28年4月

体制 1消防本部3消防署2分署3分遣所

所在地 三島市南田町4番40号

三島消防署

運用開始年月 平成18年9月

敷地面積 6,466.58 m²

延べ面積 3,506.81 m²

建築経費 947 百万円

所在地 三島市南田町4番40号



錦田分遣所

運用開始年月 平成9年3月

敷地面積 449.72 m²

延べ面積 131.18 m²

建築経費 55 百万円

所 在 地 三島市谷田(並木) 294番地の1



北分署

運用開始年月 昭和59年1月

敷地面積 1,184.20 ㎡

延べ面積 305.70 ㎡

建築経費 47 百万円

所 在 地 三島市文教町2丁目1番32号



中郷分遣所

庁舎建て替え中

消防指令センター

運用開始年月 平成 27 年 10 月 延べ面積 328.23 ㎡ 建築経費 167.4 百万円

所在地 三島市南田町4番40号

裾野消防署

運用開始年月 平成15年3月

敷地面積 4,555.00 ㎡

延べ面積 3,447.80 ㎡

建築経費 1,135 百万円

所 在 地 裾野市石脇 515 番地

伊豆島田分署

運用開始年月 令和2年4月

敷地面積 1,803.20 ㎡

延べ面積 955.63 ㎡

建築経費 466 百万円

所 在 地 裾野市伊豆島田 343 番地の1





須山分遣所

運用開始年月 平成 21 年 12 月

敷地面積 1,991.45 m²

延べ面積 414.49 ㎡

建築経費 179 百万円

所 在 地 裾野市須山 1545 番地の 8

長泉消防署

運用開始年月 平成元年3月

敷地面積 1,515.73 m²

延べ面積 1,627.73 m²

建築経費 277 百万円

所 在 地 駿東郡長泉町中土狩910番地の1





消防車両の状況

(令和6年4月1日現在)

消防ポンプ自動車 10 台(水槽付を含む。)

救急自動車10台救助工作車2台化学消防車1台はしご付消防自動車1台小型動力ポンプ付水槽車1台指揮車3台その他の車両13台

以下において配置場所を示す。

【消防本部】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
指令車 (三島 51)	平成 17 年度	-	その他
広報車(三島 52)	令和2年度	-	-
連絡車	令和2年度	-	_
ミニ消防車(三島 72)	平成 24 年度	-	その他
救急普及啓発広報車	平成 26 年度	-	その他

【三島消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車 (三島 2)	令和5年度	0	国庫
水槽付消防ポンプ自動車(三島4)	平成 22 年度	0	国庫
小型動力ポンプ付水槽車(三島 10)	平成 11 年度	-	-
はしご付消防自動車 (三島 31)	平成 29 年度	1	-
救助工作車(三島 41)	令和元年度	0	国庫
救急自動車(救急三島2)	平成 23 年度	1	-
救急自動車(救急三島 4)	令和5年度	0	国庫
指揮車 (三島指揮 1)	平成 23 年度	-	-
資機材搬送車(三島 71)	平成 28 年度	0	-

【北分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車 (三島1)	平成 28 年度	-	-
救急自動車(救急三島1)	平成 28 年度	-	-
救急自動車(救急三島 5)	平成 24 年度	-	その他

【錦田分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車 (三島 5)	平成 24 年度	-	-

【中郷分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
庁舎建て替え中5			

【裾野消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車(裾野1)【非常用】3	平成 19 年度	-	国庫 (防)
化学消防車(裾野 6)	平成 27 年度	-	国庫 (防)
救助工作車(裾野 41)	平成 27 年度	-	国庫 (防)
救急自動車(救急裾野1)	平成 30 年度	-	その他
指揮車(裾野指揮 1)	平成 20 年度	1	-
指揮広報車(裾野 61)	平成 28 年度	-	-
防火指導車(裾野 62)	平成 24 年度	1	-
資機材搬送車(裾野 71)	平成 26 年度	-	-
連絡車	平成 30 年度	-	-

【伊豆島田分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車(裾野4)	平成 17 年度	-	国庫(防)
救急自動車(救急裾野 2)	平成 23 年度	0	その他
救急自動車(救急裾野 3)	令和2年度	-	_

【須山分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車(裾野3)	平成 30 年度	0	国庫
救急自動車(救急裾野 5)	令和4年度	-	_
連絡車 (裾野 75)	平成 21 年度	-	その他

【長泉消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車(長泉1)【非常用】3	平成 23 年度	0	国庫
消防ポンプ自動車(長泉3)	平成 26 年度	-	-
塔体付消防ポンプ自動車(長泉 32)	令和3年度	-	-
救急自動車(救急長泉 1)	令和元年度	-	その他
救急自動車(救急長泉3)【非常用】4	平成 23 年度	-	その他
指揮車(南東指揮1)	平成 30 年度	-	その他
広報車(長泉 52)	令和2年度	-	-
作業車(長泉 61)	平成 25 年度	-	-

³ 非常用消防ポンプ自動車とは、非常時の場合又は稼働中の消防用自動車等が故障した場合等に使用する車両である。

⁴ 非常用救急自動車とは、多数の傷病者が発生した場合又は稼働中の救急自動車が故障した場合等に使用する車両である。

⁵令和5年度より中郷分遣所の水槽付きポンプ自動車は分遣所建て替えのため、三島消防署にて運用中である。

消防無線の状況

									(令和6年	-4月1日	現代
\setminus	種別	酉己	置場	易 彦	ŕ	呼	出	名	称	出	力
	基 地 局	消防指	令セ	ンタ	_	み し	まし	れい		5	W
	移動局	指	令		車	チ	し	ま	51		IJ
本 部	IJ	広	報		車		IJ		52		IJ
디디	IJ	2 =	消	防	車]]		72		IJ
	基地局	三 島	消	防	署	みしま	きしょ	うぼう			IJ
	移動局	指	揮		車	み し	ま	しき	1]]
	IJ	消防オ	ミンプ	自 動	車。	ケ	L	ま	1		IJ
	IJ	水槽付消	肖防ポン	プ自動	車		IJ		2		IJ
三	IJ		IJ				IJ		4		IJ
	IJ	消防オ	ミンプ	自 動	車		IJ		5]]
島	IJ	小型動力	カポンプ	付水槽	車		IJ		10		IJ
2547	IJ	はしご	付消防	i 自 動	車]]		31		IJ
消	IJ	救 助	工	作	車		IJ		41]]
防	IJ	資 機	材 搬	送	車		IJ		71		IJ
123	IJ	救 急	自	動		きゅう	きゅう	みしま	1		IJ
署	IJ]]				IJ		2		IJ
	IJ		"]]		4		IJ
	IJ]]]]		5		IJ
	IJ	三島	消	防	署。	み し	まか	はん	1]]
	携帯無線	三 島		防		タ	し	ま	101~136	2	W
	基地局	裾 野	消	防		すその	しょ	うぼう		5	W
	移動局	指	揮		車、			しき	1		IJ
	IJ	水槽付消	肖防ポン	プ自動	車	す	そ	の	1]]
	IJ		"				IJ		3]]
	IJ		"				IJ		4]]
	IJ	化 学	消	防	車		IJ		6		IJ
裾	IJ	救 助	工	作	車		IJ		41]]
	IJ	指 揮	広	報	車		11		61		JJ
野	IJ	防 火		導	車		IJ		62		IJ
消	IJ	資 機	材 搬		車		IJ		71		IJ
相	IJ	連	絡		車		IJ		75		IJ
防	IJ	救 急	自	動	車	きゅう	きゅう	すその	1]]
	IJ		IJ				IJ		2		IJ
署	IJ		"				11		3		JJ
	IJ		"				IJ		5		IJ
	IJ	裾 野	消	防	署	すその	ったく	じょう	1]]
	IJ		"		_	すそ	のか	はん	1		JJ
	IJ]]				11		2		JJ
	IJ		"				11		3		JJ
	携帯無線	裾 野	消	防	署	す	そ	Ø	101~118	2	W

	種別	配 置 場 所 呼 出 名 称	出力
	基地局	長 泉 消 防 署 ながいずみしょうぼう	1 W
	移動局	水槽付消防ポンプ自動車 な が い ず み1	5 W
Ħ	IJ	消防ポンプ自動車 "3	<i>II</i>
長	IJ	塔体付消防ポンプ自動車 " 32	IJ
泉	IJ	指	<i>II</i>
/10	IJ	広 報 車ながいずみ52	"
消	IJ	作 業 車 " 61	IJ
17-1-	IJ	救 急 自 動 車 きゅうきゅうながいずみ 1	IJ
防	IJ	" 3	<i>II</i>
署	IJ	長 泉 消 防 署 ながいずみたくじょう1	IJ
1 1	IJ	かいずみかはん1	IJ
	IJ	" 2	"
	携帯無線	長 泉 消 防 署 な が い ず み101~112	2 W

消防水利の状況

種	別		地域	合 計	三島市	裾野市	長泉町	
	総	数		3, 760	1,844	1, 248	668	
消			合 計	2, 671	1, 416	834	421	
火		艾		2, 590	1, 359	819	412	
栓	私言	艾		81	57	15	9	
			合 計	1, 089	428	414	247	
			小 計	572	256	232	84	
			耐震防火水槽	410	185	159	66	
) , -	100 m³ 以 上	25	6	13	6	
		容	60 ㎡以上100 ㎡未満					
	公	公	量	40 ㎡以上60 ㎡未満	373	179	136	58
17-1-4			20 ㎡以上40 ㎡未満	12		10	2	
防 火	設		非耐震防火水槽	162	71	73	18	
<u>火</u> 水		宏	100 m³ 以 上					
水槽		容	60 ㎡以上100 ㎡未満	6	6			
		量	40 ㎡以上60 ㎡未満	105	42	45	18	
			20 ㎡以上40 ㎡未満	51	23	28		
			小 計	517	172	182	163	
	 1	宏	100 m³ 以 上	51	15	28	8	
	私	容	60 ㎡以上100 ㎡未満	45	19	13	13	
	設	量	40 ㎡以上60 ㎡未満	310	111	106	93	
	124		20 ㎡以上40 ㎡未満	111	27	35	49	

2 人事行政の運営等の状況



(消防長点検の様子)

人事行政の運営等の状況

富士山南東消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(以下「条例」という。) 第7条の規定に基づき、条例第3条及び第5条各号の項目について、本消防年報に掲載する。

なお、条例第2条及び第4条の規定により、本消防年報に関しては、令和5年度の人事 行政の運営等の状況について掲載する。

任免及び職員数に関する状況

職員採用者数

区分	令和5年4月1日
卢 刀	採用者数
消防吏員(人)	10 [4]

※【】は内数で再任用職員を示す

職員数

区分	令和5年度	令和4年度
消防職員(人)	262 【14】	261 【11】
うち女性職員(人)	5	5

※【】は内数で再任用職員を示す

再任用の状況

区分		令和5年度	令和4年度
		令和5年4月1日	令和4年4月1日
池 古 日	採用者数(人)	4	3
消防吏員	任期更新者数(人)	10	8

人事評価の状況

人事評価制度は、地方公務員法第 23 条の規定に基づき、人事管理の基礎とするほか、職員の能力向上を図り、意識改革を進めるとともに、組織目標の達成と職場内のコミュニケーションを活性化させることを目的として実施しています。

給与の状況

人件費の状況

(令和4年度決算)

住民基本台帳人口 ⁵ (人) (令和5年4月1日現在)	歳出総額 A (千円)	人件費 B (千円)	人件費率 B/A (%)
200, 536	3, 077, 216	2, 216, 867	70.8

職員給与費の状況

(令和4年度決算)

	給与費 ⁸ (千円)				一人当たり
職員数 ⁶ A					給与費
(人)	給料	職員手当7	期末・勤勉手当	計 B	B/A
					(千円)
250	963, 813	377, 838	383, 542	1, 725, 193	6, 901

職員の初任給の状況

区分	初任給の額
大学卒	197, 900 円
短大卒	180, 200 円
高校卒	164, 100 円

⁵ 住民基本台帳人口は、三島市、裾野市及び長泉町の合計である。

⁶ 職員数は、令和4年4月1日現在の人数である。

⁷ 職員手当には退職手当を含まない。

⁸ 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれており、

職員数には当該職員を含んでいない。

職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

(令和5年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額 ⁹	平均給与月額 10
38.3 歳	313, 312 円	435, 703 円

行政職の級別職員数及び給料表の状況

		(1	計和5年4月	1 日現任/
区分	標準的な職務内容	階級	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	消防士の職務	消防士	17	6. 5
2 級	1 消防副士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士の職 務	消 防 士消防副士長	47	17. 9
3級	 消防士長の職務 高度の知識又は経験を必要とする消防副士長の職務 	消防副士長消防士長	67	25. 6
4級	 消防司令補の職務 高度の知識又は経験を必要とする消防士長の 職務 	消防士長消防司令補	51	19. 5
5 級	係長、副分遣所長又は主任の職務	消防司令補	24	9. 2
6 級	課長補佐、室長、当直司令、分遣所長又は主幹の 職務	消防司令	43	16. 4
7級	 課長又は消防署長の職務 課長、副参事又は消防副署長の職務 	消防司令長消防 監	11	4. 2
8 級	1 消防長の職務 2 消防次長又は参事の職務	消防監消防正監	2	0.8

^{9 「}平均給料月額」とは、職員の基本給の平均である。

¹⁰ 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当等の全ての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされてい

るものである。

期末手当·勤勉手当

富士山南東消防組合		国	
一人当たり平均支給額(令和4年度)			
	1,566 千円	_	
令和4年度支給割合	()は再任用職員	令和4年度支給割合	()は再任用職員
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.4月分	1.9月分	2.4月分	1.9月分
(1.2)月分	(0.95)月分	(1.2)月分	(0.95)月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の組	級等による加算措置
・役職加算 5%~20%		・役職加算 5%~20%)
・管理職加算 15%~25% ・管理職加算 15%~25%		25%	

退職手当

(令和5年4月1日現在)

富士山南東消防組合			玉		
(支給率)	自己都合11	応募認定・定年 ¹¹	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続 20 年	19.6695月分	24. 586875 月分	勤続 20 年	19.6695月分	24. 586875 月分
勤続 25 年	28.0395月分	33. 27075 月分	勤続 25 年	28.0395月分	33. 27075 月分
勤続 35 年	39.7575月分	47.709月分	勤続 35 年	39.7575月分	47. 709 月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分	最高限度額	i 47.709月分	47.709月分
その他加算措置 定年前早期退職特例措置		その他加算	措置 定年前	早期退職特例措置	
(2%~45%加算)			(2%	《~45%加算)	
(退職時特別	川昇給 制度	なし)			
一人当たり	平均支給額 12	13,994 千円			

地域手当

支給実績(令和4年度決算)	61, 165 千円
支給職員一人当たり平均支給年額(令和4年度決算)	244, 660 円
支給率	6 %
支給対象職員数	250 人

¹² 一人当たり平均支給額は、令和4年度に退職した職員に支給された平均額である。

特殊勤務手当

(令和5年4月1日現在)

支給実績(令和4年度決算)	28,911 千円
支給職員一人当たり平均支給年額(令和4年度決算)	145, 281 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(令和4年度決算)	79.6%
手当の種類(手当数)	4

手当の名称	主な支給対象業務	支給実績 (令和4年度決算)	支給単価
深夜勤務手当	交替制勤務を行う者のうち、深 夜(午後10時から翌日午前5時 までをいう。)に消防業務に従 事したもの	11,519 千円	1 勤務につき 500 円
救急出動手当	救急業務に従事したもの	7,619 千円	1件につき 250円
救急救命士手当	救急救命士法による救急救命 士免許を有し、救急業務に従事 したもの	3, 669 千円	1件につき 250円
新型コロナウイル ス感染症患者搬送 等業務手当	新型コロナウイルス感染症の 患者を搬送する業務その他管 理者が定める業務に従事した もの	6, 104 千円	1 勤務につき 4,000 円

勤務時間その他の勤務条件の状況

区分			毎日勤務者	交代制勤務者	
勤	務時	間	午前8時30分から 午後5時15分まで	4週間を平均して1週間につき38時間45分とし、 午前8時30分から翌日午前8時30分までの間にお いて、所属長が定める。	
休	憩 時	間	正午から午後1時まで	勤務時間の途中において1時間ずつ2回とする。 また、午後8時から翌日午前7時30分までの間に おいて6時間30分の睡眠時間を与えるものとし、 その割振りは、所属長が定める。	
週	休	日	日曜日及び土曜日	4週当たり8日とし、その割振りは所属長が定める。	

情報公開請求の状況

			(17)
公開請求件数		5	件
	義務的開示	4	件
	任意的開示	1	件
請求に対する処理状況件数		5	件
	全部開示		件
	一部開示	5	件
	請求拒否		件
	請求取下げ		件
	その他		件

3 火 災 の 状 況



(警防訓練の様子)

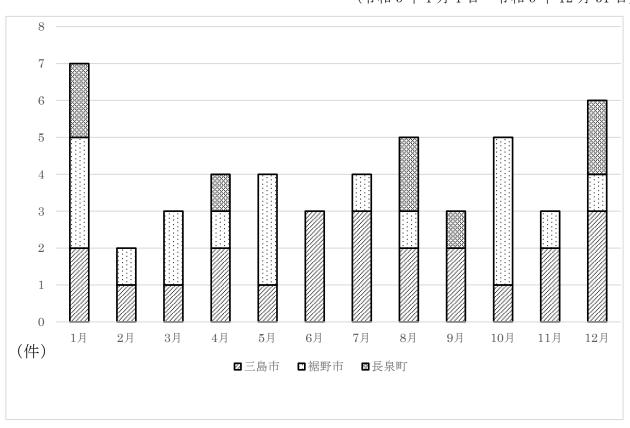
火災の概要

令和5年中の管轄地域における火災件数は49件であった。

火災種別では「建物火災」30件 (61.2%)、「林野火災」1件(2%)、「車両火災」9件 (18.4%)、「その他の火災」9件 (18.4%)で、地域別の火災件数は、「三島市」23件、「裾野市」18件、「長泉町」8件となっている。

[月別火災発生件数]





火災の概況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

_			(13,140,1,1	.月1日~〒和5	1 ==> 1 = = 1 /
区分	地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
	計 (件)	49	23	18	8
	 建 物 火 災	30	19	9	2
出 火	林 野 火 災	1	1		
件数	車 両 火 災	9	2	4	3
双	その他の火災	9	1	5	3
	爆発(内数)				
7-1-	計(棟)	43	25	16	2
建 物	全 焼	7	4	3	
焼 損 棟 数	半 焼	3		3	
棟	部分焼	9	5	3	1
数	ぼや	24	16	7	1
焼	床面積(m²)	1,003	809	194	
損 面	表面積(m²)	36	12	17	7
積	林野火災(a)	1	1		
死	計 (人)	5	1	4	
死 傷 者	死者	2		2	
者 	負 傷 者	3	1	2	
ŋ	世帯 (世帯)	19	11	7	1
災	人員(人)	48	30	15	3
	計 (千円)	44, 006	36, 805	5, 535	1,666
指	建物火災	42, 078	36, 775	4, 307	996
損 害 額	林 野 火 災				
祖	車 両 火 災	1, 911	30	1, 213	668
	その他の火災	17		15	2
出火	率 ¹³ (件/万人)	2. 4	2. 1	3. 6	1.8

令和5年12月31日時点の人口(人) 200,536 107,204 49,779 43,553
--

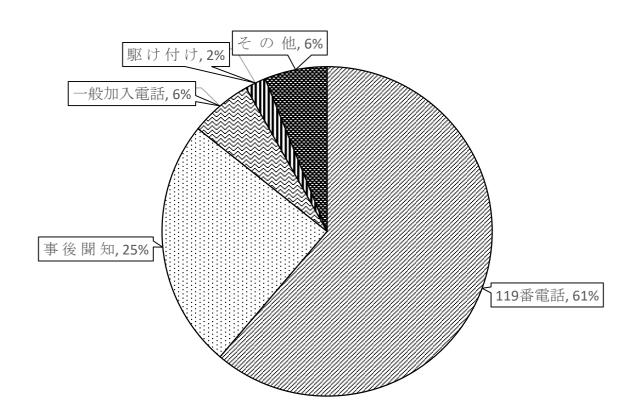
[※]受託地区は含まない。

¹³ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

覚知別火災件数

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

地域種別	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	49	23	18	8
119番電話	30	12	12	6
事後聞知	12	9	2	1
一般加入電話	3	2	1	
駆け付け	1		1	
その他	3		2	1



原因別火災件数

発生原因(件)		三島市			裾野市			}和5年 長泉町		総数	前年	増減
		前年	増減		前年	増減		並左				·
合 計	23	13		18	20	\triangle 2	8	6		49	39	10
たばこ	1		1	2	3				1		3	1
こんろ	1	1			1	△ 1				1	2	△ 1
かまど												
風呂かまど												
炉				1		1				1		1
焼 却 炉		1	△ 1								1	\triangle 1
ストーブ												
こたつ												
ボ イ ラー												
煙突・煙道												
排気管												
電 気 機 器	2	1	1	1	1		1		1	4	2	2
電気装置	2	1	1	1	1					3	2	1
電灯・電話等の配線	4		4	1		1				5		5
内 燃 機 関												
配線器具	1	1			2	△ 2		1	\triangle 1	1	4	△ 3
火あそび					1	△ 1					1	\triangle 1
マッチ・ライター												
たき火												
溶接機・切断機				1		1				1		1
灯 火	1		1							1		1
衝突の火花												
取 灰	1		1	1		1				2		2
火入れ				2	6	△ 4	2		2	4	6	△ 2
放 火	2		2				1		1	3		3
放火の疑い	1	2	△ 1				1	2	△ 1	2	4	\triangle 2
その他	1	2	△ 1	6	3	3	1	2	Δ 1	8	7	1
不明・調査中	6	4	2	2	2		1	1		9	7	2

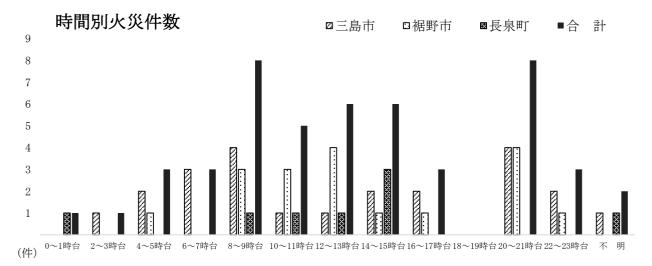
曜日別火災件数

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

時間帯	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合計 (件)	49	23	18	8
日	7	4	2	1
月	6	3	3	
火	11	5	3	3
水	9	5	3	1
木	5	1	3	1
金	5	3	1	1
土	5	1	3	1
不 明	1	1		

時間別火災件数

時間帯	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	49	23	18	8
0~1時台	1			1
2~3時台	1	1		
4~5時台	3	2	1	
6~7時台	3	3		
8~9時台	8	4	3	1
10~11時台	5	1	3	1
12~13時台	6	1	4	1
14~15時台	6	2	1	3
16~17時台	3	2	1	
18~19時台				
20~21時台	8	4	4	
22~23時台	3	2	1	
不 明	2	1		1



月 別 火 災 発 生 状 況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

					1	1													1740-127	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
区分	火	災	华	‡	数	烰	善	損	棟	数	り	ŋ	面	積		死傷者	針(人)	損 害	額	(千 円)
月別	計 (件)	火	林野火災	車両火災	その他の火災	計(件)	全焼	半焼	部分焼	ぼや	災 世 帯	災人員	焼損床面積㎡	焼損表面積㎡	林野火災a	火死者	災負傷者	計	建物	林野	車両	そ の 他
1月	7	4		1	2	7	1		1	5	1	2	10	7			1	1, 053	443		608	2
2月	2	1			1	3	2		1		1	1	56	4			1	950	946			4
3月	3	1		1	1	5	1			4	5	14	132	5				9,820	9, 131		689	
4月	4	2	1	1		2		1		1	2	4	33		1	1	1	1,720	1, 690		30	
5月	4	3			1	3			1	2	1	3	2	6				550	550			
6月	3	2		1		2			1	1	1	3	10	1				488	473		15	
7月	4	4				4			1	3	1	2	6	1				1,634	1,634			
8月	5	4		1		4	1		2	1	1	3	545	6				23, 205	23, 175		30	
9月	3	1		1	1	1				1								1, 157	1, 140		15	2
10月	5	3		2		7	2	2	2	1	5	12	209	4		1		2, 713	2, 655		58	
11月	3	2		1		2				2	1	4		1				483	17		466	
12月	6	3			3	3				3				1				233	224			9
合計	49	30	1	9	9	43	7	3	9	24	19	48	1, 003	36	1	2	3	44, 006	42, 078		1, 911	17
前年	39	21		4	14	23	2	3	7	11	19	31	179	199		2	9	13, 206	12, 269		471	466
増減	10	9	1	5	△ 5	20	5		2	13		17	824	△ 163	1		△ 6	30, 800	29, 809		1, 440	△ 449

- 33 -

過 去 の 火 災 発 生 状 況

区分	少	·	ξ <u>1</u>	牛	数	焼	善 指	利	東	汝			面	種		死傷者	針(人)		害 額	(=	f 円)
年別	計(件)	建物火災	林野火災	車 両 火 災	その他の火災	計(件)	全焼	半焼	部分焼	Ŧ	り災世帯	り災人員	焼損床面積(㎡)	焼損表面積(㎡)	林野火災(a)	火死者	災負傷者	1111111	建物	林野	車両	その他
令和 5年	49	30	1	9	9	43	7	3	9	24	19	48	1, 003	36		2	3	44, 006	42, 078		1, 911	17
令和 4年	39	21		4	14	23	2	3	7	11	19	31	179	199		2	9	13, 206	12, 269		471	466
令和 3年	54	32		10	12	45	9	4	10	22	30	80	2, 527	128		2	10	167, 028	155, 579		11, 265	184
令和 2年	44	24	2	8	10	27	3	1	5	18	10	22	166	11	6		5	22, 089	15, 995		5, 729	365
令和 元年	43	25	1	10	7	38	8	3	7	20	14	44	851	20	7	3	5	52, 044	48, 765		2, 885	394
平成 30年	41	25		8	8	33	3	1	7	22	26	64	269	210	3	1	12	30, 090	27, 227		2, 856	7
平均	45	26	1	8	10	35	5	3	8	20	20	48	833	101	3	2	7	54, 744	50, 319		4, 186	239

4 予防業務の状況



全国統一防火標語

昭和41年度 火の始末人にたのむな 任せるな

昭和42年度 さあ ねようアッそのまえに火の点けん

昭和43年度 あなたは火事の恐ろしさを知らない

昭和44年度 今捨てたタバコの温度が700度

昭和45年度 防火三百六十五日

昭和46年度 いま燃えようとしている火がある

昭和47年度 慣れた火に 新たな注意

昭和48年度 隣にも声かけあってよい防火

昭和49年度 生活の一部にしよう 火の点検

昭和50年度 幸せを明日につなぐ 火の始末

昭和51年度 火災は人災 防ぐはあなた

昭和52年度 使う火を消すまで離すな 目と心

昭和53年度 それぞれの持場で生かせ 火の用心

昭和54年度 これくらいと思う油断を火が狙う!

昭和55年度 あなたです! 火事を出すのも防ぐのも

昭和56年度 毎日が防火デーです ぼくの家

昭和57年度 火の用心 心で用心 目で用心

昭和58年度 点検は 防火のはじまり しめくくり

昭和59年度 "あとで"より"いま"が大切 火の始末

昭和60年度 怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

昭和61年度 防火の大役 あなたが主役

昭和62年度 消えたかな! 気になるあの火 もう一度

昭和63年度 その火 その時 すぐ始末!

平成元年度 おとなりに あげる安心 火の始末

平成2年度 まず消そう 火への鈍感 無関心

平成3年度 毎日が 火の元警報 発令中

平成4年度 点検を 重ねて築く"火災ゼロ"

平成5年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事

平成6年度 安心の 暮らしの中心 火の用心

平成7年度 災害に 備えて日頃の 火の用心

平成8年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ

平成9年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

平成10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火

平成11年度 あぶないよ ひとりぼっちにした その火

平成12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで

平成13年度 たしかめて。火を消してから 次のこと

平成14年度 消す心 置いてください 火のそばに

平成15年度 その油断 火から炎へ 災いへ

平成16年度 火は消した? いつも心に きいてみて

平成17年度 あなたです 火のあるくらしの 見はり役

平成18年度 消さないで あなたの心の 注意の火。

平成19年度 火は見てる あなたが離れる その時を

平成20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする

平成21年度 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子

平成22年度 「消したかな」 あなたを守る 合言葉

平成23年度 消したはず 決めつけないで もう一度

平成24年度 消すまでは 出ない 行かない 離れない

平成25年度 消すまでは 心の警報 ONのまま

平成26年度 もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

平成27年度 無防備な 心に火災が かくれんぼ

平成28年度 消しましょう その火その時 その場所で

平成29年度 火の用心 ことばを形に 習慣に

平成30年度 忘れてない? サイフにスマホに火の確認

令和元年度 ひとつずつ いいね!で確認 火の用心

令和2年度 その火事を 防ぐあなたに 金メダル

令和3年度 おうち時間 家族で点検 火の始末

令和4年度 お出かけは マスク戸締り 火の用心

令和5年度 火を消して 不安を消して つなぐ未来

令和6年度 守りたい 未来があるから 火の用心

予防業務の概要

令和6年4月1日現在、管轄地域における防火対象物は6,977 対象物、危険物施設は481 施設である。

地域別では、防火対象物は「三島市」3,277 対象物、「裾野市」2,092 対象物、「長泉町」1,608 対象物で、危険物施設は「三島市」137 施設、「裾野市」210 施設、「長泉町」134 施設である。

防火管理実施概要

消防法は、学校、病院、工場、百貨店等の多数の者が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者に、一定の資格を有する者の中から防火管理者を選任し、その旨を届出なければならないことを定めている。

また、防火管理者に消防計画を作成させ、その消防計画に基づき、消火、通報及び避難訓練の実施、消防用設備等の点検及び整備、火気の使用又は取扱いの監督等の防火管理上必要な業務を実施させなければならない。

令和6年4月1日現在の管轄地域の防火管理状況は、防火管理者選任率78.7%、消防計画届出率75.6%となっている。

違反対象物公表制度

平成29年4月1日、重大な消防法令等違反のある建物について、利用者等に建物の 危険性に関する情報を公開する「違反対象物公表制度」の運用を開始した。

これは、利用者等の選択を通じて防火安全に対する認識を高めて火災被害の軽減を図るとともに、建物の関係者による防火安全体制の確立を促すことを目的としている。

対象となる建物は、劇場、映画館、飲食店、物品販売店、ホテル、病院及び社会福祉施設等不特定多数の者が利用する建物で、消防用設備等のうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備及び自動火災報知設備について、設置義務があるにも関わらず、当該設備を構成する機器等が一切設置されていないものである。

当該建物については、違反が是正されたことを確認できるまでの間、富士山南東消防本部ホームページへの掲載により、建物の名称及び所在地、違反の内容等の情報が公表される。

違反対象物公表件数

年度	件数
平成 29 年度	0 件
平成 30 年度	0 件
令和 元 年度	0 件
令和2年度	2 件
令和3年度	3 件
令和4年度	1件
令和5年度	0 件

防火対象物数及び査察状況

		項 目		は小さ	象物数			[七 .1.	rt 小 🛎	毎 本 チ		出5年度)
`		項目	ı	奶火灯	家物 数					アンス		
				=	裾	長	査 察	官埋者		ている		
			計	三島	野		查 察 実 施 数	選仕義	防火薬	身物数	防火系	
	.対象 :象物	物の区分		市	市	町		務対象		選任率		届出率
(>1			0.055	0.055	0.000	1 000	1 000	物数	1 100	(%)	1 110	(%)
	É		6, 977	3, 277	2, 092	1,608		<u> </u>	1, 166	78. 7	1, 119	75. 6
1	イ	劇場等	6	3	2	1	1	5	5	100.0	5	100.0
	ロノ	公会堂等	136	45	61	30	38	134	123	91.8	121	90.3
	イ	キャバレー等	1.0		0	_	7	10	10	100.0	1.0	100.0
2	口	遊技場・ダンスホール	18	5	8	5	7	12	12	100.0	12	100.0
	ハ	性風俗店舗等	0	0			1	0	0	100.0	0	100.0
	<u> </u>	カラオケボックス等	3	3			1	2	2	100.0	2	100.0
3	イロ	待合・料理店 飲食店	101	58	4.4	10	0.1	٥٢	CO	72. 6	62	65. 3
			121		44	19	31	95	69			
	1	百貨店・マーケット 旅館・ホテル等	238 47	96 15	90 26	52 6	71	178 25	137 25	77. 0	128 25	71. 9
5	イ									100.0		100. 0
-	口	共同住宅等	2,663	1, 313	695	655	408	193	146	75. 6	142	73. 6
	イ	病院等	114	56	30	28	45	33	29	87. 9	29	87. 9
6	П	老人短期入所施設等	68	34	21	13	28		59	92. 2	57	89. 1
	ハー	老人ディサービス等	133	64	41	28	56	83	71 22	85. 5	71	85. 5
	7	幼稚園・盲学校等	24	8	12	4	4	22		100.0		100.0
8	7	学校・各種学校	194	93	78	23	53	60	53	88. 3	53	88. 3
	,	図書館等 蒸気・熱気浴場等	15	5	1	9	7		5	83.3	5	83. 3
9	イロ		1	2	3		1	3	3	100.0	3	100.0
1	0	公衆浴場	5		2	1	1		3	100.0	3	100.0
-		停車場等	91	1	21	1 6	1 5		1.0	97 1	10	24.2
	1	神社・寺院・教会 工場・作業所	860	64 322	317	221	160		13 64	37. 1	12 60	34. 3 85. 7
12	イロ	映画・テレビスタジオ	26	26	317	221	100	70	04	91. 4	60	00. /
	イ	駐車場等	157	131	13	13	12					
13	7 1	飛行機等の格納庫	361	361	13	19	12					
1	и 4	飛打機等の格納庫 倉庫	594	350	128	116	69	6	5	83. 3	5	83. 3
<u> </u>	5	その他の事業所	631	221	225	185	179		104	80. 0	101	77. 7
	o イ	特定複合用途	242	221	153	189	137	263	172	65. 4	162	61. 6
16	7	特定以外複合用途	223		119	104	60		46	75. 4	41	67. 2
160		地下街	223		119	104	00	01	40	15.4	41	01.2
160		準地下街										
-	7		0	1	1		2					
	1	文化財等	2	1	1		2					

消防同意の事務処理状況

消防同意とは、消防が防火の専門家という立場から建築物の火災予防について、設計の段階から 関与して建築物の安全性を高めるために設けられた制度である。消防は、建物の建築確認に際して の同意などを通じて防火、防災に対する指導を行っている。

(令和5年度)

									14 .1 🗀	10 T/	<u> </u>
		合	=	三島市		初	居野に	Fi	長	長泉田	
	要旨 牛)	計	小計	指導無し	指導有り	小計	指導無し	指導有り	小計	指導無し	指導有り
合	計	195	95	57	38	48	23	25	52	33	19
新	築	190	92	56	36	47	22	25	51	33	18
増	築	4	2	1	1	1	1		1		1
改	築										
用途	変更	1	1		1						
修	繕							·		·	

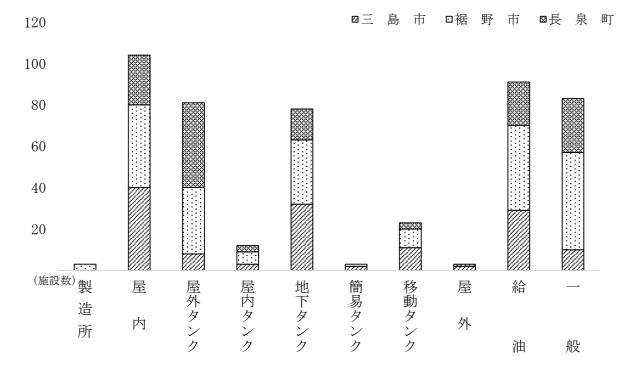
消防用設備等の検査状況

消防用設備等とは、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設であり、火災による被害の軽減を図るという消防の目的を達成するために不可欠なものである。

\setminus						消火	設備				警報	設備		避	難設	備	消		と活動 要なが	
\			ľ	消	屋	ス	特	屋	動	自	火	非	漏	避	誘	誘		非	連	連
		<u>{</u>	<u></u>		内	プリ	殊	外	力	動火	災	常	電				防	常コ	結	結
\					消	ン	消	消	消	災	通	警	火	難		導		ン		散
	\			火	火	ク		火	防	炎 報			災		導		用	セ	送	
					栓	ラ	火	栓	ポ	知	報	報	警	器		標	/11	ン		水
		言	+		設	_ 設	設	設	ン	設	装	設	報				水	ト設	水	設
(件)				器	備	備	備	備	プ	備	置	備	器	具	灯	識	/1/	備	管	備
合	計	20	65	41	12	6	1	1		110	11	10		9	53	11				
三島	計 市	13	31	19	6	6				47	6	9		4	31	3				
裾	矛 市	·	53	8	4		1	1		25	3	1			6	4				
長身	艮 町	- {	81	14	2					38	2			5	16	4				

危険物施設数

							貯	蔵	所		(11)	和5年 取想	
(施設	战数)		合計	製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般
	合 計	<u> </u>	481	3	104	81	12	78	3	23	3	91	83
土	三島	市	137		40	8	3	32	2	11	2	29	10
域別	裾野	市	210	3	40	32	6	31	1	9		41	47
为リ	長泉	町	134		24	41	3	15		3	1	21	26
		5倍以下	175		54	21	9	34	3	17	2	6	29
	5倍を超え	10倍以下	98	1	24	8	3	21		3	1	12	25
	10倍を超え	50倍以下	117		18	28		16		3		37	15
14 倍	50倍を超え	100倍以下	34	2	3	12		6				4	7
倍数別	100倍を超え	150倍以下	9		3	2		1				2	1
カリ	150倍を超え	200倍以下	8		2	2						4	
	200倍を超え	1,000倍以下	38			6						26	6
	1,000倍を超え	5,000倍以下	2			2							
	5,000倍	を超えるもの											



¹⁴ 倍数は貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表第1で定める指定数量で除して得た数値である。

危険物関係事務処理状況

	種別														日5年	
\		合 計 (件) 市 三 裾 長 許 丁 元							<u></u> 貯	蔵	所			所想	及取	左
			- /31		合	製造	屋	屋外	屋内	地下	簡易力	移動力	屋	給	1	記
区	分			_	計	所	内	タンク	タンク	タンク	易タンク	タンク	外	油	般	以外
	合		205	6	7	4	1	10		5		37	132	3		
내	-		32			4	1	2		5		12	5	3		
地域別	7	据 野	市		109	6	7			8				19	69	
757	-	長 泉	町		64									6	58	
	数 署	許	可		3		1			1					1	
	設 変 常場変 置所更	完	成		1		1									
	変 更	許	可		63	2	2	1		1				13	44	
事	合 計(件) 三 島 市 据 野 財 長 許 可 定 許 完 方 方 方 ボ場 ボリー				59	2	1	1		1				13	41	
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	常置場所	許	可		1							1				
事務処理区分別	変更	完	成		4							4				
別	仮	ラ 用	承	認	50	2	2							9	37	
	仮貯蔵・仮取水・張・検	扱承	認 15	8					5				2	1		
		長 検	查	16	12			2	1						6	3
	計 元 市 元 市 元 市 元 市 元 市 元 市 元 市 元 市 元 市 元 市 元 市 元 市 市 元 市<				4					2					2	

¹⁵ 仮貯蔵・仮取扱承認の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の承認数をいう。

¹⁶ 水張検査の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の検査数をいう。

消防法による届出状況

(令和5年度)

担枷冬立	届出の種類		届出件数	汝(件)	
根拠条文	田山の種類	合 計	三島市	裾野市	長泉町
法第9条の3	圧縮アセチレンガス等の貯 蔵・取扱いの届出	55	31	7	17

火災予防条例による届出状況

根拠条文	民出の稀粕		届出件数		/[HO 十/文]
依拠朱又	届出の種類	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合	計	1, 239	540	505	194
条例第23条	火の使用に関する制限等	40	26	5	9
条例第43条	防火対象物の使用開始の届 出等	152	83	38	31
条例第44条	火を使用する設備等の設置 の届出	81	27	31	23
条例第45条	火災とまぎらわしい煙等を 発するおそれのある行為等 の届出	388	143	210	35
条例第45条	煙火の打上げ又は仕掛け	104	15	87	2
条例第45条	催物の開催				
条例第45条	水道の断水又は減水	6		5	1
条例第45条	道路工事	255	126	75	54
条例第45条	露店等の開設届出書	170	108	34	28
条例第46条	指定数量未満の危険物等の 貯蔵及び取扱いの届出等	43	12	20	11
条例第47条	指定数量未満の危険物等を 貯蔵及び取扱うタンクの水 張(水圧)検査				



5 救急業務の状況



(三島消防署配備の高規格救急車)

救急業務の概要

令和5年中の管轄地域における救急出動件数は9,703件、搬送人員は7,965人であった。約25人に1人の割合で搬送し、1日平均で約27件出動したことになる。

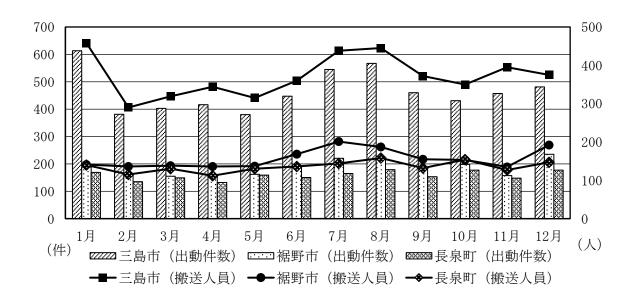
地域別の出動件数は、「三島市」5,581件、「裾野市」2,229件、「長泉町」1,893件であった。

事故種別では、「急病」が最も多く 6,116 件 (63.0%)、次いで「一般 負傷」1,392 件 (14.3%)、「転院搬送」1,288 件 (13.2%) の順となって いる。

高齢者(満 65 歳以上)の搬送状況は 5,012 人で、搬送人員全体の 62.9% を占めている。

東名高速道路及び新東名高速道路における救急出動は 44 件あり、搬送人員は 26 人となっている。

[月別救急出動件数及び搬送人員]



救急業務の概況

 区 分	地域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
出動件数	(件) 計	9, 703	5, 581	2, 229	1, 893
	火 災	44	16	20	8
	自然災害				
	水 難	5	3	1	1
	交 通	525	278	120	127
車	労働災害	86	43	27	16
故	運動競技	51	25	23	3
事 故 種 別	一般負傷	1, 392	785	359	248
ניס	加害	23	13	7	3
	自損行為	74	39	17	18
	急 病	6, 116	3, 556	1, 372	1, 188
	転 院	1, 288	779	244	265
	その他	99	44	39	16
搬送人員	(人) 計	7, 965	4, 461	1,879	1,625
	火 災	2	1	1	
	自然災害				
	水 難	2	2		
	交 通	426	222	97	107
車	労働災害	82	40	26	16
故	運動競技	49	25	21	3
事 故 種 別	一般負傷	1, 139	602	316	221
ניק	加害	13	8	3	2
	自損行為	44	23	8	13
	急 病	4, 923	2, 761	1, 163	999
	転 院	1, 284	776	244	264
	その他	1	1		
	死 亡	94	56	22	16
程	重 症	636	363	151	122
程 度 別	中等症	4, 312	2, 468	990	854
	軽 症	2, 923	1, 574	716	633
	その他				
F	新生児				
年齢	乳 幼 児	352	161	99	92
区	少 年	246	116	69	61
分 別	成 人	2, 355	1, 248	558	549
/3.3	高 齢 者	5, 012	2, 936	1, 153	923

[※]東名高速道路で発生した事案は、裾野市へ計上。

[※]新東名高速道路で発生した事案は、長泉町へ計上。

[※]その他管轄外での事案は、出動隊の署所がある構成市町へ計上。

月別救急活動状況

													月1日~7	13 1 1 10 1	12/10	1117
					1		,	事	故	種	<u></u>	<u> </u>				
	区分	^	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	Ø	f	也
月	(件) (人)	合計		然			働	動	般		損		転	医	資	そ
	()()			災			災	競	負		行		724		具	の
			災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	院	師	材	他
1	出動件数	970	4		1	36	4	2	141	2	5	661	111			3
月	搬送人員	739			1	24	4	2	104	1	2	491	110			
2	出動件数	679	2			40	7	5	94	2	5	420	97			7
月	搬送人員	541	1			33	6	5	72	2	3	322	97			
3	出動件数	707	4			40	4	6	115		2	423	104			9
月	搬送人員	587				36	4	6	95		2	340	103			1
4	出動件数	703	5			47	7	4	113	4	2	397	117	1		6
月	搬送人員	592	1			39	7	4	92	3	1	328	117			
5	出動件数	701	3		1	47	5	6	113	2	8	412	98			6
月	搬送人員	582				32	4	6	93		5	344	98			
6	出動件数	788	3			42	13	2	107	2	8	493	108			10
月	搬送人員	664				34	12	1	84		5	420	108			
7	出動件数	930	1			38	14	3	99		8	644	111	2		10
月	搬送人員	783				38	14	3	80		4	533	111			
8	出動件数	967	4			55	11	8	97	2	6	661	109	1		13
月	搬送人員	790				51	11	8	83	1	6	522	108			
9	出動件数	797	5			37	6	2	117	2	7	501	111			9
月	搬送人員	659				31	6	2	106		3	400	111			
10	出動件数	806	8		1	54	5	3	124	1	6	495	101			8
月	搬送人員	657				40	5	3	107		5	397	100			
11	出動件数	762	2		1	42	6	6	120	3	8	452	116			6
月	搬送人員	657			1	37	5	5	97	3	3	390	116			
12	出動件数	893	3		1	47	4	4	152	3	9	557	105			8
月	搬送人員	714				31	4	4	126	3	5	436	105			
合	出動件数	9, 703	44		5	525	86	51	1, 392	23	74	6, 116	1, 288	4		95
計	搬送人員	7, 965	2		2	426	82	49	1, 139	13	44	4, 923	1, 284			1
前	出動件数	9, 163	31		7	498	82	51	1, 328	24	69	5, 718	1, 266	5		84
年	搬送人員	7, 612	9		2	408	81	49	1, 143	18	40	4, 602	1, 260			
増	出動件数	540	13		△ 2	27	4		64	Δ 1	5	398	22	Δ 1		11
減	搬送人員	353	△ 7			18	1		△ 4	△ 5	4	321	24			1

救急隊員の行った応急処置

				合	計					急	病		
程度		総計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	##	死亡	重症	中等症	軽症	その他
応急処置人数	_	7, 964	94	635	4, 312	2, 923	1	4, 923	80	426	2, 504	1, 913	10
止 血		114	01	3	37	74		15		120	6	9	
固 定		262	6	25	144	87		19		1	13	5	
人 工 呼 吸		7		4	3			5		3	2		
胸骨圧迫	自動 ¹⁷												
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		221	93	126	2			190	79	109	2		
心肺蘇生	自動 ¹⁷	55	19	35	1			48	17	30	1		
酸素吸入		1, 299	83	336	801	79		886	71	251	507	57	
		280	93	159	25	3		238	79	137	21	1	
	18	4		4				4		4			
気 道 確 保	19	4		4				2		2			
	20	78	23	55				71	20	51			
	21	5	2	3				2	1	1			
保温		388	6	33	213	136		260	5	22	136	97	
被覆		344	2	10	111	221		22		1	14	7	
在宅療法継続		28		7	19	2		25		7	17	1	
除細動		19	4	15				18	4	14			
		90	21	58	7	4		75	16	49	6	4	
静脈路確保	ブドウ糖	6		1	3	2		6		1	3	2	
	CPA前 ²²	13		7	4	2		11		6	3	2	
	CPA後	71	21	50				58	16	42			
薬 剤 投 与		59	16	43				48	11	37			
血 圧 測 定 聴診器による心音	• 呕吸空	7, 597	9	527				4, 628	9	332		1,812	
聴	取	869	20	111	525	213		615	15	85		137	
血中酸素飽和 度 測 定		7, 731	11	534	4, 288			4, 736	11	338		1, 899	
心電図		3, 219	77	452	1, 841	849		2, 408	66		1, 307	701	
血糖測定		27		7	17	3		23		7	14	2	
エピペン投与		-		_							-		
ブドウ糖投与		7 (20	0.5	1	3	2		4.710	00	1	3	2	
その他		7, 689	37	533	4, 237	2,882		4, 719	28	344	2, 460	1,887	

¹⁷ 胸骨圧迫及び心肺蘇生の自動とは、人工蘇生システムを使用した件数を内数としたもの。

¹⁸ 経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

¹⁹ 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数としたもの。

		交	通					一般	負傷					その	の他		
計	死 亡	重症	中等症	軽症	その他	計	死亡	重症	中等症	軽症	そ の 他	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
426	3	12	142	269		1, 139	8	46	539	546		1, 476	3	151	1, 127	195	
14		1	7	6		75			20	55		10		2	4	4	
126	3	10	62	51		75		6	43	26		42	3	8	26	5	
						1		1				1			1		
4	3	1				18	8	10				9	3	6			
1		1				3	2	1				3		3			
27	3	8	16			54	6	15	27	6		332	3	62	251	16	
7	3	4				25	8	13	3	1		10	3	5	1	1	
						2		2									
2	2					4	1	3				1		1			
1	1					2		2									
24		1				42	1		19	21		62		9		5	
87	2	3	34	48		207		3	49	155		28		3	14	11	
						3			2	1							
						1		1									
5	3	2				8	2	6				2		1	1		
1	0	1				0	0					1			1		
4	3	1				8 6	2	6				1		1			
416		11	142	263		1, 098	2	39	533	526		1, 455		145	1, 117	193	
82	1	5	40	36		1, 098	3	7	26	32		1, 455	1			193	
416	1	11	139	266		1, 114	J	39	537	538		1, 465	1	146		195	
102	2	10	63	27		222	6	18	119	79		487	3			42	
102	2	10	0.0	41		3	0	10	2	19		1		90	1	74	
										1					1		
412	1	9	138	264		1, 113	6	38	532	537		1, 445	2	142	1, 107	194	

²⁰ 救急救命士がラリンゲルマスク等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

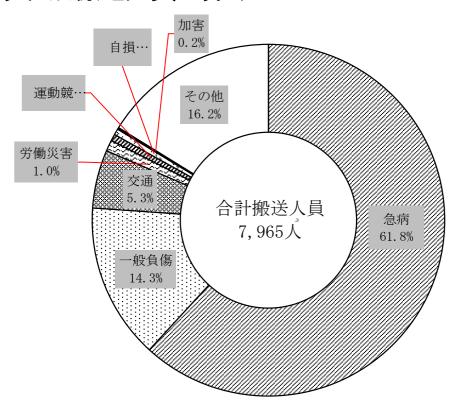
²¹ 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数としたもの。

²² ブドウ糖投与以外の心肺機能停止前の静脈路確保実施件数。

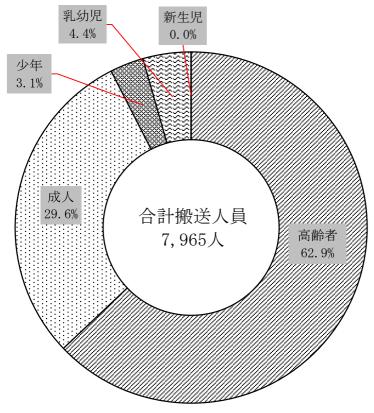
事故種別 · 年齡区分別 · 傷病程度別搬送人員

 会計 (人) では、 (本) では、	_													
 会計 産 症 636 12 4 46 5 46 5 46 12 47 539 26 2,504 40,032 46 17 539 26 2,504 40,032 46 17 539 26 2,504 40,032 46 17 539 26 2,504 40 10 40 10	年齢	種 別	合計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害		一般負傷	加害	自損 行為	急病	転院
会計 中等症 4,312 2 1 1 142 46 17 539 3 26 2,504 1,032 軽 症 2,923 1 1 269 32 32 32 546 10 10 10 1,913 110 その他		計	7, 965	2		2	426	82	49	1, 139	13	44	4, 923	1, 285
中等症 4,312 2 1 1 142 46 17 539 3 26 2,504 1,032 程 症 2,938		死 亡	94				3			8		3	80	
解症 2,923 1 269 32 32 546 10 10 10 1,913 110 2	合計	重 症	636				12	4		46		5	426	143
その他 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	(人)	中等症	4, 312	2		1	142	46	17	539	3	26	2, 504	1,032
新生児		軽 症	2, 923			1	269	32	32	546	10	10	1, 913	110
無性に		その他												
# 注		計												
世後28日以内 中等症		死 亡												
軽症 に	新生児	重 症												
おけっぱい まけっぱい まけ	生後28日以内	中等症												
計 352		軽 症												
現幼児 生後29日以上 満7才未満 死亡 日本		その他												
東後29日以上 満7才未満 重 症 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		計	352				6			52			277	17
生後29日以上 満7才未満 車 症 2 日本 13 64 11 軽 症 262 6 39 211 6 その他 44 1 27 25 9 125 15 死 亡 5 1 1 1 2 3 9 125 11 1 1 1 2 2 2 2 12 11 15 11 10 1<	到外頂	死 亡												
経 症 262 6 39 211 6		重 症	2										2	
軽 症 262	生後29日以上	中等症	88							13			64	11
少年 重症 6 1 1 27 25 9 125 15 産産 6 1 1 1 1 2 2 2 2 13 14 14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 7 1 3 9 4 1 1 3 9 4 1 1 3 9 4 1 1 3 9 7 7 3 3 7 3 3 7 3 3 9 7 7 3 3 3 7 4 4 9	個(7)人個	軽 症	262				6			39			211	6
少年 重 症 6 1 1 1 2 2 満7才以上満18才未満 中等症 80 18 1 7 7 6 29 12 軽 症 160 25 20 17 3 94 1 その他 2 2 266 66 21 191 11 27 1,392 377 死 亡 10 2 2 2 4 4 95 38 市等症 1,075 2 1 85 38 10 67 2 15 558 297 軽 症 1,121 1 173 26 11 120 9 7 732 42 その他 3 10 15 1 871 2 8 3,129 876 産 定 479 5 2 41 1 327 103 満65才以上 年年定 3,069 39 7 452 1 5 1,853 712 軽 症 1,380 65 6 6 1 370 1 876 61 <td></td> <td>その他</td> <td></td>		その他												
少年 満7才以上 満18才未満 重症 6 1 1 1 2 2 軽症 160 25 20 17 3 94 1 その他 25 20 17 3 94 1 その他 20 2 266 66 21 191 11 27 1,392 377 死亡 10 2 2 266 66 21 191 11 27 1,392 377 死亡 10 2 2 266 66 21 191 11 27 1,392 377 華症 149 6 2 4 4 95 38 中等症 1,075 2 1 85 38 10 67 2 15 558 297 軽症 1,121 1 173 26 11 120 9 7 732 42 その他 1 1 15 1 871 2 8 3,129 876 産症		計	246				44	1	27	25		9	125	15
満7才以上 満18才未満 重症 6 1 1 1 2 2 軽症 160 25 20 17 3 94 1 成人 満18才以上 満65才未満 計 2,355 2 2 266 66 21 191 11 27 1,392 377 一年定 149 6 2 4 4 95 38 中等症 1,075 2 1 85 38 10 67 2 15 558 297 軽症 1,121 1 173 26 11 120 9 7 732 42 その他 10 <td>小年</td> <td>死 亡</td> <td></td>	小年	死 亡												
満18才未満 軽症 160 25 20 17 3 94 1 その他 2 2 266 66 21 191 11 27 1,392 377 所入 重症 149 6 2 4 4 95 38 中等症 1,075 2 1 85 38 10 67 2 15 558 297 軽症 1,121 1 173 26 11 120 9 7 732 42 その他 2 110 15 1 871 2 8 3,129 876 所入 重症 479 5 2 41 1 327 103 中等症 3,069 39 7 452 1 5 1,853 712 軽症 1,380 65 6 1 370 1 876 61		重 症	6				1			1			2	2
軽 症 160 25 20 17 3 94 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2		中等症	80				18	1	7	7		6	29	12
計 2,355 2 2 266 66 21 191 11 27 1,392 377 元 に 10		軽 症	160				25		20	17		3	94	1
成人 電症 149 6 2 4 4 95 38 中等症 1,075 2 1 85 38 10 67 2 15 558 297 軽症 1,121 1 173 26 11 120 9 7 732 42 その他 10 15 1 871 2 8 3,129 876 高齢者 重症 479 5 2 41 1 327 103 満65才以上 中等症 3,069 39 7 452 1 5 1,853 712 軽症 1,380 65 6 1 370 1 876 61		その他												
成人 満18才以上 満65才未満 重症 149 6 2 4 4 95 38 軽症 1,075 2 1 85 38 10 67 2 15 558 297 軽症 1,121 1 173 26 11 120 9 7 732 42 その他 2 110 15 1 871 2 8 3,129 876 廃亡 84 1 8 2 73 74 73 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74		計	2, 355	2		2	266	66	21	191	11	27	1, 392	377
満18才以上 満65才未満 車 症 149	₽ ₽ Υ	死 亡	10				2					1	7	
満65才未満 軽 症 1,121 1 173 26 11 120 9 7 732 42 その他 1 1 1 173 26 11 120 9 7 732 42 での他 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		重症	149				6	2		4		4	95	38
軽症 1,121 その他 計 5,012 所亡 110 15 110 15 1 8 2 73 7 42 8 3,129 8 2 73 103 104 1 105 1 105 1 107 1 108 1 109 1 100 1		中等症	1, 075	2		1	85	38	10	67	2	15	558	297
高齢者 ま 5,012 110 15 1871 2 8 3,129 876 産産 479 5 2 41 1 327 103 中等症 3,069 39 7 452 1 5 1,853 712 軽症 1,380 65 6 1 370 1 876 61	1回しり 4个1回	軽症	1, 121			1	173	26	11	120	9	7	732	42
高齢者 近 位 84 1 8 2 73 重 症 479 5 2 41 1 327 103 中等症 3,069 39 7 452 1 5 1,853 712 軽 症 1,380 65 6 1 370 1 876 61		その他												
高齢者 重症 479 5 2 41 1 327 103 満65才以上 中等症 3,069 39 7 452 1 5 1,853 712 軽症 1,380 65 6 1 370 1 876 61		計	5, 012				110	15	1	871	2	8	3, 129	876
満65才以上 中等症 3,069 39 7 452 1 5 1,853 712 軽症 1,380 65 6 1 370 1 876 61		死 亡	84				1			8		2	73	
軽症 1,380 65 6 1 370 1 876 61	高齢者	重症	479				5	2		41		1	327	103
	満65才以上	中等症	3, 069				39	7		452	1	5	1,853	712
その他		軽症	1, 380				65	6	1	370	1		876	61
		その他												

事故種別搬送人員の分布



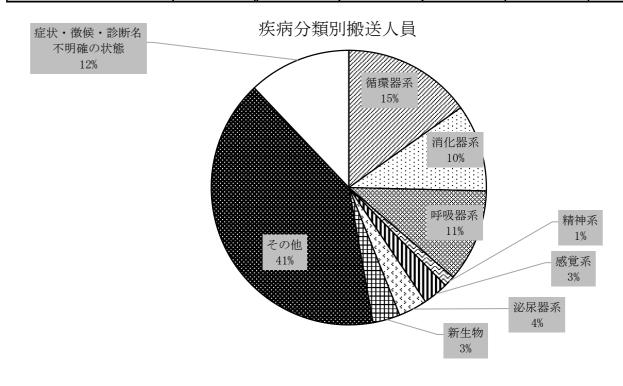
年齢区分別搬送人員の分布



急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

分類	全 程度	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
	(人)	4, 923	80	426	2, 504	1, 913	· ·
	計	744	7	129	460	148	
循環器系	脳疾患	402		51	275	76	
	心疾患	342	7	78	185	72	
消化	器 系	506		21	272	213	
呼吸	器 系	538	1	55	334	148	
精和	車 系	64		1	14	49	
感	党 系	147	1	2	64	80	
泌尿	器 系	166		2	75	89	
新 生	上 物	158	4	30	117	7	
そ 0	つ 他	2, 006	48	142	910	906	
症状・徴修 不 明 確	侯・診断名 の 状 態	594	19	44	258	273	



曜日別救急出動件数

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

													その)他	
種別曜日		火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動競技	一般負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	医師	資材	その他
合計	9, 703	44		5	525	86	51	1, 392	23	74	6, 116	1, 288	4		95
日	1, 372	6			68	6	16	228	6	12	912	101			17
月	1,501	6		1	82	14	2	186	2	19	950	224	1		14
火	1, 371	7			79	15	2	196	2	16	844	196			14
水	1,363	9			71	12	5	167	1	13	854	216	1		14
木	1, 395	5		3	81	15	6	211	3	4	876	181			10
金	1, 363	3			69	15	8	179	4	7	852	208	1		17
土	1, 338	8		1	75	9	12	225	5	3	828	162	1	•	9

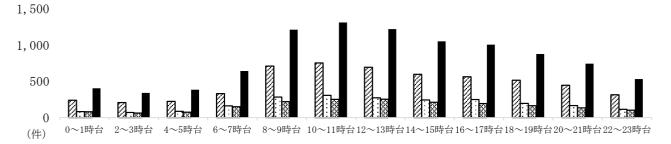
時間別救急出動件数

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

117													その)他	
種別時間	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動競技	一般負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	医師	資材	その他
合計	9, 703	44		5	525	86	51	1, 392	23	74	6, 116	1, 288	4		95
0~1時台	403				14			37	7	3	327	13			2
2~3時台	340	2			20			40	3	2	255	13			5
4~5時台	383	1		2	9	3		40	1	4	308	6			9
6~7時台	641	1		1	56	2		89	2	5	474	4			7
8~9時台	1,210	6		1	70	13	8	186		9	782	122	1		12
10~11時台	1,308	5			73	22	14	184	3	7	703	288	1		8
12~13時台	1, 217	6		1	50	7	7	187		9	651	285	1		13
14~15時台	1,050	5			61	18	7	166	2	8	602	171	1		9
16~17時台	1,003	7			74	9	9	168		10	535	181			10
18~19時台	874				52	7	2	131		5	572	98			7
20~21時台	743	8			32	1	4	104	1	8	499	80			6
22~23時台	531	3			14	4		60	4	4	408	27			7



☑三島市 □裾野市 ■長泉町 ■合計



東名高速道路出動状況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

\ \	分	_	_	月 /	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出重	力件数	女 (作	‡)	7			3		1				1	2		
	搬设	长人員] (<i>)</i>	()	4			3							1		
上り	出	動	件	数	5			2		1				1	1		
1.9	搬	送	人	員	3			2							1		
下り	出	動	件	数	2			1							1		
	搬	送	人	員	1			1									

出動行政区分

行政区域 区分 23	合 計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り	5					5
下り	2				2	

新東名高速道路出動状況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

Image: Section of the content of the)	\	_	月 /	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出重	力件数	文 (化	牛)	37		1		3	7	2	2	8	2	6	3	3
口申	搬追	长人員	()	()	22				1		2	2	6	1	6	2	2
Ŀη	出	動	件	数	13					6	1		3		1	1	1
1.9	搬	送	人	員	5						1		2		2		
下り	出	動	件	数	24		1		3	1	1	2	5	2	5	2	2
	搬	送	人	員	17				1		1	2	4	1	4	2	2

出動行政区分

行政区域 区分 24	合 計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り	13			1	5	7
下り	24	9	15			

²³ 管轄は上り裾野IC〜御殿場IC間 駒門PAを含む 下り裾野IC〜沼津IC間。

²⁴ 管轄は上り長泉沼津IC~新御殿場IC 下り長泉沼津IC~新富士IC 駿河湾沼津SAを含む。

救急救命士の状況

救急救命士運用状況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

	区	分	合計	急病	交通	一般	その他
	全出動作	牛 数(件)	9, 703	6, 116	525	1, 392	1,670
救急	文急救命士搭乗出動件数(件)		9, 690	6, 107	524	1, 390	1, 669
7	救急救命士搭乗率(%)		99. 87%	99. 85%	99. 81%	99. 86%	99. 94%
	全出動件数		5, 581	3, 556	278	785	962
発	三島市 救急救命士 搭乗出動件数		5, 577	3, 553	278	784	962
生		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	99. 93%	99. 92%	100%	99.87%	100%
場		全出動件数	2, 229	1, 372	120	359	378
所	裾野市	救急救命士搭乗出動件数	2, 229	1, 372	120	359	378
市		救 急 救 命 士 搭 乗 率 (%)	100%	100%	100%	100%	100%
町		全出動件数	1, 893	1, 188	127	248	330
別	別 長泉町 救急救命士 搭乗出動件数		1,884	1, 182	126	247	329
	救急救命士 搭乗率(%)		99. 52%	99. 49%	99. 21%	99. 60%	99. 70%

救命処置実施状況

	区	分(人)	合計	急病	交通	一般	その他
	心肺蘇生熱	计象傷病者	224	195	5	18	6
	救急救命士搭乗隊		223	194	5	18	6
	救命処置実施者数		224	195	5	18	6
	気道確保		83	73	3	6	1
救		気管挿管	5	2	1	2	
命処	除細動		19	18		1	
置	静脈路		71	58	4	8	1
	確保薬剤投与		59	48	4	6	1

現場到着時心肺停止傷病者の状況

心肺停止傷病者に対する心肺蘇生実施状況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

		区分	(人)	合計	急病	交通	一般負傷	その他
νĹ)肺	亭止傷病者	(不搬送者含む)	403	338	5	29	31
		心肺蘇生	三対象傷病者 ²⁵	224	195	5	18	6
		救急隊員が確認 心肺停止 住民等により日撃		17	16	1		
		心肺停止時期 住民等により目撃		78	68	1	8	1
		目撃者なし		129	111	3	10	5
			死 亡	94	80	3	8	3
		医師初診 時の程度	重 症	128	113	2	10	3
		中等症		2	2			
	1 週間後の生存者		14	13	1			
	1ヵ月後の生存者		11	10	1			

バイスタンダー実施状況

区分	} (人)	合計	急病	交通	一般負傷	その他
心肺停	止傷病者	224	195	5	18	6
口頭指導	あり	212	187	2	18	5
口與汨等	なし	12	8	3		1
	$\mathrm{A} \mathrm{E} \mathrm{D}^{26}$	7	6		1	
処置内容	心肺蘇生	2	2			
发"直的 位	胸骨圧迫	98	84	1	11	2
人工呼吸						

²⁵ 救急隊が現場到着前に蘇生した事案を含む

²⁶ 自動体外式除細動器

応急手当普及講習実施状況

区 分 講習内容の種別	開催回数(回)	延べ受講者数 (人)	備考
普通救命講習 I (3時間)	69	800	事業所普及員実 施実績を含む
普通救命講習Ⅱ(4時間)	6	65	
普通救命講習Ⅲ(3時間) (小児・乳児に対する心肺蘇生法)	6	59	女性消防団実 施実績を含む
上級救命講習(8時間)	12	196	
普及員養成講習(24時間)	2	38	対象が教職員の場 合は時間を短縮す ることができる
普及員再講習(3時間)	2	2	
指導員養成講習(24時間)	1	5	
指導員再講習(4時間)	3	29	

6 救助・警防業務の状況



【架空送電設備における高所救助訓練風景】

東京電力パワーグリッド株式会社との合同訓練 岳南建設株式会社研修センターにて

救助・警防業務の概要

令和5年中の管轄地域における救助出動件数は147件、救助人員は98人であった。 地域別の出動件数は、「三島市」75件、「裾野市」41件、「長泉町」31件であった。 事故種別では、「建物等による事故」が最も多く62件、次いで「交通事故」の41件 となっている。

警防出動件数は 1,438 件で、地域別の出動件数は、「三島市」778 件、「裾野市」367件、「長泉町」293 件であり、種別では、「救急応援」が最も多く 1,112 件、次いで「自 火報発報」の 71 件となっている。

救助活動の概況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

			火災	2 7	交	水	風 水	機 械	建 物	ガス	破	その
	種別	合	7-1	建	通	難	害等	によ	物等に	及 び	裂	他
地域		計	建物	建物以外	事	事	水害等自然災害	る事	よる事故	酸欠事	事	の 事
			123	外	故	故	※	故	故	故	故	故
合 計	出動件数 (件) 147	2		41	9		1	62	1		31	
	救助人員 (人)	98	1		23	9			47			18
三島市	出動件数	75			16	6		1	37	1		14
一一四川	救助人員	54			12	6			28			8
裾野市	出動件数 41		2		11	2			14			12
小豆 五〕 川」	救助人員	25	1		4	2			11			7
長泉町	出動件数	31			14 (4)	1			11			5
	救助人員	19			7	1			8			3

^() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野 IC〜御殿場 IC 間(駒門 PA を含む。)、下りの裾野 IC〜沼津 IC 間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津 IC〜新御殿場 IC 間、下りの長泉沼津 IC〜新富士 IC 間(駿河湾沼津 SA を含む。)とする。(以下、同じ。)

^{27 「}火災」とは、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。(以下同じ。)

月別救助活動状況

			火	災	交	水	風水	機 械	建 物	ガス	破	その
	区分	合	建	建	通	難	害等自然災害	に	等 に	及 び	裂	他
月	(件) (人)	計	Æ	物	事	事	自然	よる	よる	酸	事	の
	() ()		物	以 外		·	災	事	事	欠 事		事
	111千1/44半4	1.0			故	故	害	故	故	故	故	故
1月	出動件数 救助人員	10			2			1	6			1
	出動件数	15			4				10			1
2月	救助人員	12			5				6			1
	出動件数	13			4	1			6			2
3月	救助人員	8			3	1			3			1
4 11	出動件数	12	1		5				5			1
4月	救助人員	8	1		3				3			1
E H	出動件数	10			5	2			2			1
5月	救助人員	6			2	2			1			1
6月	出動件数	15			5	1			6			3
0月	救助人員	9			1	1			5			2
7月	出動件数	10			2				5			3
1/7	救助人員	8			1				4			3
8月	出動件数	16			3				6	1		6
0)1	救助人員	9			1				6			2
9月	出動件数	11			2				5			4
3)1	救助人員	9			1				5			3
10月	出動件数	12	1		5	1			3			2
10/1	救助人員	7			3	1			1			2
11月	出動件数	7			1	2			1			3
11/1	救助人員	4			1	2						1
12月	出動件数	16			3	2			7			4
12/1	救助人員	10			1	2			7			
合 計	出動件数	147	2		41	9		1	62	1		31
ы ні	救助人員	98	1		23	9			47			18
前年	出動件数	98	2		25	9		1	44			17
19.9	救助人員	74	3		13	7		1	35			15
増減	出動件数	49			16				18	1		14
H VX	救助人員	24	\triangle 2		10	2		\triangle 1	12			3

警防活動の概況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

									14 1 1 1	1 1/1 1			
	合	自	危	毒	火	調	風	無	<	警	救	捜	誤
種別	計	火	険	劇	災			応	IJ	戒	急	索	
		報	物 等	物 放			水	答		そ			報
	件	発	漏	射	警			確	支	\mathcal{O}	応	活	
地域		報	洩	能	戒	査	害	認	援	他	援	動	等
合計	1, 438	71	44		4	57	17	40	50	23	1, 112		20
口可	(15)									(3)	(11)		(1)
三島市	778	42	27		2	29	12	12	16	12	615		11
一中山山													
裾野市	367	11	14		2	15	3	22	10	6	278		6
1/11 1/11	(2)									(1)	(1)		
長泉町	293	18	3			13	2	6	24	5	219		3
及水町	(13)									(2)	(10)		(1)

^() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

種別	合計 (件)	自火報発	危険物等漏:	毒劇物放射	火災警	調	風水	無応答確っ	カンリ支に	警戒その	教急応に	捜索活	報
合計	1, 438 (15)	報 71	<u></u> 44	能	<u>栽</u> 4	<u>查</u> 57	<u>害</u> 17	認 40	援 50	他 23 (3)	援 1,112 (11)	動	等 20 (1)
1月	164	6	3			1		7	3	3	138		3
2月	118	13	1			6	1	5	2	2	86		2
3月	102 (2)	5	1		2	3		2	5	1 (1)	82 (1)		1
4月	106	4	4			4		1	2	2	87		2
5月	118 (2)	3	5			4		5	5	3	93 (2)		
6月	114 (1)	4	2			6	13	2	3	ဘ	79 (1)		2
7月	108	5	3			4	2	3	7		84		
8月	108 (5)	9	4		2	4		4	4	2	76 (4)		3 (1)
9月	104 (1)	5	2			6		1	6		83 (1)		1
10月	131 (3)	2	7			9		5	3	3 (1)	99 (2)		3
11月	135	9	5			6	1	2	7	3	101		1
12月	130 (1)	6	7			4		3	3	1 (1)	104		2

^() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、 国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。この緊急消防援助隊は、国内において大規模災害等が発生した場合、被災都道府県知事からの要請を基本として、全国から当該災害に対応できる消防隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムで、富士山南東消防本部においても8隊を登録している。また、令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、消火隊2隊、救急隊1隊、後方支援隊1隊、延べ102人の隊員を派遣した。

(令和6年4月1日現在)

緊急消防援助隊登録隊	登録隊数 (隊)
消火隊	4
救助隊	1
救急隊	2
後方支援隊	1
合 計	8



【石川県珠洲市での活動風景】

7 通信業務の状況



通信業務の概要

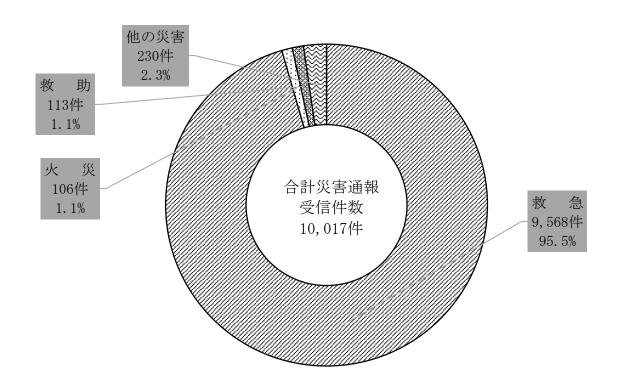
令和5年中の管轄地域における災害通報受信件数は、10,017件であった。

種別は、「救急」が最も多く 9,568 件、次いで「他の災害」が 230 件、「救助」が 113 件、「火災」は 106 件となっている。地域別の 119 番受信件数では、「三島市」 6,255 件、「裾野市」 1,912 件、「長泉町」 1,438 件であった。

回線別の119番受信では、「携帯電話」が最も多く4,710件、次いで「IP電話」が3,385件、「固定電話」が1,510件、「NET119」が2件となっている。

その他、緊急性のない受信件数では、「問い合わせ」が 760 件、「間違い」が 1,360 件、「いたずら」が 52 件となっている。

[災害通報受信件数]



災害等受信件数

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

				1			553	害通報					急性のな		5の 5の						
別				種	合	, l.			-14/-		,I.			x. 0 v/		∌u					
	`	\			計 (件)	小	火	救	救	他 の 災	小	問い合	間違	い た ず	回 線 試	訓練					
区	分					計	災	急	助	害	計	わ せ	٧١	Ś	験	他					
	119	番受	信件数	合計	12, 730	9, 605	98	9, 274	89	144	3, 125	730	1, 338	46	251	760					
				*	100	20		12		8	80		44	5	29	2					
		三	E. 島	市	8, 086	6, 255	43	6, 076	52	84	1,831	459	752	14	138	468					
1				*	15	1		1			14		6		8						
1 9	地域	裾	野	市	2, 688	1, 912	46	1,800	26	40	776	142	369	25	87	153					
番受信件数	別			*	63	15		8		7	48		26	4	17	1					
信件数		長	泉	町	1, 956	1, 438	9	1, 398	11	20	518	129	217	7	26	139					
剱				*	22	4		3		1	18		12	1	4	1					
	口	泉 携帯119番受信		受 信	2, 267	1, 510	9	1, 453	7	41	757	74	238	11	218	216					
				6, 592	4, 710	79	4, 474	76	81	1,882	526	1,000	32	18	306						
		ΙP	電 話		3, 871	3, 385	10	3, 347	6	22	486	130	100	3	15	238					
		F A	ΑX		6						6				6						
	7	х — <i>)</i>	ル119		5						5				5						
		NET	119		50	2		2			48	1			23	24					
	1	119転送 239			239	206		191	6	9	33	18	1			14					
	加入電		入 電 話		294	204	8	101	18	77	90	11	21	6	32	20					
	合 計		+	13, 324	10, 017	106	9, 568	113	230	3, 307	760	1, 360	52	317	818						
	前 年		Ē.	11, 717	9, 102	65	8, 854	77	106	2, 615	684	775	7	270	879						
	増		涯	或	1,607	915	41	714	36	124	692	76	585	45	47	△ 61					

[※] 緊急通報システム (ペンダント) 件数を内数として記載

令和5年版 消防年報

発 行 年 月 令和6年7月

発 行 静岡県三島市南田町4番40号

富士山南東消防本部

編 集 総務課

T E L 055-972-5801

F A X 055-973-0125

E - m a i l soumu@fdfujisan-nantou.shizuoka.jp

ホームページ URL http://fdfujisan-nantou.shizuoka.jp/